

丹波市スポーツの日 黒井城跡早朝トレッキングを実施

「丹波市スポーツの日」である10月25日、黒井城跡で早朝トレッキングを実施しました。午前4時30分に、班ごとに市役所春日庁舎を出発した51人の参加者は、6時に全員が山頂に到着し、日の出の様子を楽しみました。

参加した小学5年生の深田和真さんは「登るのは楽しかった。頂上はちょっと寒かった」と充実した表情で話してくれました。



ドローン撮影：木下武さん

参加者全員での記念撮影

氷上高校生が開発した「味噌クッキー」 市外で販売実習を実施

11月7日、氷上高校の生徒が、同校で作られた味噌をアピールするため、約5カ月間かけて開発した「味噌クッキー」を、西宮市の協力企業サザエ食品で販売する実習を行いました。

販売実習に参加した3年の勢志達哉さんは「試食したお客さんの反応が良く、味に自信が持てた。市外で販売することで、丹波市を知ってもらうきっかけになれば」と話しました。



味噌クッキーの説明を行う高校生（中央）

永年の功績・善行をたたえて もみじ賞・かたくり賞の表彰式を開催



表彰式に出席されたみなさん

11月3日、永年にわたり、市の発展に寄与された6人と2団体にに対し、その功績をたたえ、もみじ賞・かたくり賞が贈られました。

今年の受賞者は、もみじ賞が秋山佐登子さん、足立信昭さん、岸本好量さん、足立直美さん、かたくり賞が足立正典さん、丹波ひかみ農業協同組合、中兵庫信用金庫、李 曉剛さんでした。

丹波大納言小豆を楽しんで♪ 「ぜんざいフェア」開催中



自慢のぜんざいをアピールする丹波いっぽく茶屋の篠崎さん

丹波大納言小豆を使ったぜんざいが味わえる「ぜんざいフェア」が令和3年2月28日まで開催中です。5回目となる今年は29店舗が参加し、ぜんざいを食べてスタンプを集めると、抽選でたんば共通商品券が当たるイベントも行われます。

丹波いっぽく茶屋の篠崎昌裕さんは「準備に手間がかかっても、お客さんが笑顔になってくれたら嬉しい。ぜひ食べに来て」と話しました。

認知症を予防して健康寿命を伸ばそう！ 頭と体のための健康教室始動

10月27日、神戸大学と丹波市との共同研究で、運動や認知トレーニングにより認知機能の低下を抑えられるかどうかを検証するための健康教室が始まりました。

初回のこの日は、タブレット端末を使用した脳のトレーニングや、椅子に座ったまま頭と体を使う体操などに挑戦しました。参加者は「楽しく人生を過ごすために頑張ります」と意気込みました。



椅子に座ったまま頭と体を使った体操をする参加者

素早い人命救助のために 交通事故救助訓練を実施

交通事故発生時に、自動車から素早く安全に人命救助を行うため、10月15日、消防本部で、7tトラックを事故車両に見立てて、実際にドアなどを破壊する訓練が行われました。

消防隊員は「自動車の安全性能が向上し、車体の強度も高まったことで、壊すことが難しくなっている。短時間で救助できるよう、効率的な方法を研究したい」と話しました。



機械を使ってドアをこじ開ける消防隊員

幸せを運ぶ鳥 コウノトリ 今年も丹波市にやってきた！



稲刈りの終わった田んぼで餌を探すコウノトリ

10月25日～26日、山南地域に、国の特別天然記念物のコウノトリが7羽飛来し、稲刈り後の田畑で餌をついばみました。1度に7羽が確認されるのは珍しく、コウノトリ个体検索システムで確認すると、豊岡市や徳島県・福井県などで今年孵化した若い鳥であることが分かりました。

コウノトリを見かけた住民は「この地区に飛来するのは初めて。思ったより大きかった」と話しました。

便利なキャッシュレス決済サービス導入のため JPQR 導入説明会を開催



熱心に説明を聞く事業者たち

10月28日、市商工会本所で、市内の事業所を対象に、20社以上ある電子マネー決済アプリを1つのQRコードにまとめたJPQRの導入説明会が開催されました。JPQRの普及により、事業者やお客様の利便性を高めることが狙いです。

説明会に参加した事業者は「お客さんにもスムーズな会計をしてもらえると嬉しいです」と導入に向けて意気込みました。